

カトレア

冬木学園の今日と明日を語る広報誌

vol.19
2009.12.15

学校法人 冬木学園
畿央大学
関西中央高等学校
畿央大学付属幼稚園

■特集

徳をのばす

人と人とのコミュニケーションから
生まれる豊かな社会

■シリーズ VOICE

■シリーズ 私の先生・私の教え子

■理事長エッセイ



▲「ほほえみ」、なんと静かで美しく、心温まる言葉でしょう。心にほほえみをたたえた人は、物言わぬ建物にも、また自然の草や木、山や空、動物たちにもほほえみを感じとることができるのです。それはすなわち深い愛情があるからだと思います。学校を愛する心、自然を愛する心があるからです。ひそやかな、ただ一筋の愛をたたえた「ほほえみ」を私はいつも忘れたくないと思います。

冬木智子

理事長に聞く

「徳をのばす」に込めた思い

学校法人冬木学園の建学の精神は「徳をのばす」「知をみがく」

「美をつくる」です。今回は学園創設者の冬木智子理事長に「徳をのばす」に込めた思いについてお聞きしました。

(インタビューとまとめ…渡辺幸重・畿央大学教育学部教授)



自分のものとして人の憂いを感じる

——「徳をのばす」の徳について、どう理解したらよいでしょうか。

冬木智子理事長 「優しい」という言葉は「人の憂い」と書きます。「人の憂い、さみしさを知ること」「すなわち「やさしさと思いやりの心」が徳になります。すべての人に対して、その人の心の憂い、さみしさ、喜び、悲しみ、つらさを自分のものとして心に感じとる、そしてそれに対応するためにどんな言葉で語りかけ、どんな行動をしたらいいかを考えることです。言い換えると「人の幸せを願うこと」。それが「愛」であり、「生きる力」にもつながると思います。あるいは、こう生きたい、こうありたいという「夢」につながっていくでしょう。

「徳は一隅を照らす」ということを学生時代に聞いたことがあります。自分だけでなく隅々まで照らしていく明るさを持つている。ただ、私は一隅ではなく、世界中に広げていきたいという思いを「のばす」という動詞に込めています。

喜びを生み出す「コミュニケーション」

——冬木学園は幼稚園から大学院までありますが、子どもにとつての徳とはなんでしょうか。

理事長 徳の一番基礎には喜びがある。子どもも人に喜びを与えることができます。私が付属幼稚園に行くと子どもたちは「先生、見て」と作ったものや織つたものや描いたものを見せに来るんです。それは私の楽しみですから私を喜ばせていることになりますよね。そして私がうれしそうな顔をしたら子どもは自分もうれしくなる。それは徳を伸ばすきっかけになっていると思います。

また、感謝の気持ちを伝えることもそうです。子どもでしたらまず挨拶ですね。朝家族が初めて顔を合わせたときに「おはよう」と言う。付属幼稚園ではみんな「おはようございます」と挨拶ができます。食事のときは、作ってくれた人に対する感謝の気持ちで「いただきます」「ごちそうさま」と3歳の子どもでも言います。言葉の上だけではなくてそういうことが自然とできる子どもにしたいのです。

——それはそのままコミュニケーションにつながります

ね。

理事長 そうですね。畿央大学の1回生が書いた入学時の決意(「夢をチカラに」)に全部目を通して学長として私からの一言を書きました。ところが多くの学生が「コミュニケーションができていい」ということを書いています。表現し、思いを伝えることができない、と。

コミュニケーションをとろうとするとき、心がなかったら言葉が出ません。喜んでもらえるように相手に伝え、何かを言おうという心が必要ですよ。そういう心を育てる学園でありたいと思います。

徳をのばようという心と

——徳はどのようにして生まれてくるのでしょうか。

理事長 私は子どものころ病気をして「死ぬのと違うかな」と思ったことがあります。幼いころに死ということを感じたことが大きな体験となつて、勝手に生まれてきて勝手に生きているのではなくて、基本的に生かされている自分であると思うようになりしました。それなら命の大切さをどういうふうに言葉や態度で示したらいいのか、成長するにつれてその内容は変わつてきても基には生かされている自分がある。そこから感謝の気持ちが出てくるのです。

自然に対する畏敬、相手を思う心が本物でないといけない。相手が組織であれば、この組織のためになるかどうかという責任感ですね。それに結びついていくと思います。

——組織で心を一つにするにはどうしたらよいとお考えですか。

理事長 自分だけが楽をしようと思う気持ちにはだめですね。つらいとき苦しいときがあつてもこれだけは

ちゃんと続けよう、これだけは仕上げておこうと思わないと。

職場での仕事の内容はそれぞれに違つても基本的には心です。どこの職場でも、教室でも、研究室でもいつも変わらずに相手を思う心を失わないようにしないといけませんね。ときには厳しくたしなめることも必要です。相手を思う心を持つて話せば、言われた人も素直に受け止めることが出来るでしょう。でも感情だけでものを言う相手にそれが伝わりません。

冬木学園に出会い、人に出会うことの意味

——最後にあらためて教職員、保護者へのメッセージをお願いします。

理事長 生きていて、そしてこの学園に、これから大切な時期を生きようという児童・生徒・学生に、教職員の仲間たちへ、そして保護者の方々にどうして出会えたのか、そのことの意味の深さを振り返つていただきたいと思います。出会いがあるということはすごく尊いことです。そして、そこに謙虚さがなければなりません。その背景として、建学の精神をしつかりと感じて頂きたいと思います。



冬木智子 理事長



こころに届くカウンセリング

最

近 ある大学の学生を対象に「これま
で、先生の言葉や態度で生きる勇気
がわいた体験があれば記入してください」と
いった調査を行いました。ある学生は、「悔
しいことがあって先生に相談した時、泣きた
い時には、泣いていいんだと言われた。そ



畿央大学教育学部
現代教育学科講師
訓覇 秋彦

専門分野

●臨床心理学

の言葉のおかげで自分はひとりじゃないんだ
と思うことができた。心が楽になった」と振
り返っています。先生が学生をあるがままに
受容された例といえます。ある学生は、「ど
んな時にも、黙って側で話を聴いてくれた。
見放さずに聴いてくれた。こころの隣で聴い

はじめに

著書「生きる——冬木学園創設者 冬木智子の心——」
の中で冬木智子理事長は、建学の精神を考えるにあたって
「徳」という言葉を使うことを懸念されたと述べられています。
「当時この言葉は死語にもひとしく、価値観の基準から
は遠く離れたところにおかれていたからです。しかし私はつ
いに、これしかないと決心するに到りました。いかに物が豊
富になり、生活が便利になっても人は果たして幸せといえる
のだろうかと考えてみたとき、人の心の悲しさ、痛さをわかり
あえる人格の形成こそが教育の根本であろうと思ったので
す」。

そして今、「徳をのぼす」ということを心に刻んで卒業して
いった卒業生が1万人を超え社会で活躍しています。人と人
との関係が壊れかけている今だからこそ、ますます「徳をの
ぼす」ことの大切さと、その意味の重さを感じずにはいられ
ません。

今回は「徳をのぼす」という言葉に含まれた豊かな内容の
うちから、人と人とのコミュニケーションの大切さ、それを豊
かにするための幾つかのヒントを畿央大学の各分野の専門
の先生方に語って頂きました。



冬木学園 60 周年記念モニュメント

Persona —研鑽の美—

建学の精神である「徳をのぼす 知をみがく 美をつくる」を大和三山
になぞらえて三石を配置し、中心に人をイメージする形を表現。学生た
ちが建学の精神を身につけながら成長していく様子を現わしている。

てくれた」と述べています。まさに、先生が傾聴の姿勢を示された例といえます。また、ある学生は「中学校の時、いじめにあつて苦しんでいた。その時先生が、あなたがこんなに苦しんでいるのに、気がつかなくて本当に情けないと言つて、自分の苦しみをわかってくださった時」と述べています。先生の正直で誠実な姿勢が中学生のところに届いた例といえます。

過去にこうした先生との素晴らしい出会いを体験した学生は、幸せなことでしょう。

ところがその逆に、「心が深く傷つけられた先生の言葉や態度について」といった質問も同時に行いました。残念ながらこの紙面で紹介する余裕はありませんが、小・中学生の頃、先生の言葉や態度に傷つき、その傷を今も引きずっている学生がなんと多いことか。

私は、学生から相談を受けて助言をする場合、次のような五点を心がけています。

- (1) まずは、相手の話を最後までよく聴く。じっくり聴いてから助言する。(2) 専門的な言葉は使わない。相手に分かる助言をする。
- (3) 助言の結果、自信や、やる気をなくしてしまつては具合が悪い。やる気や自信を持てる助言をする。(4) あれこれ思いつくことをたくさん助言しない。一つないし三つくらいに絞つて助言する。(5) 「相談が終わつてやれやれ、はいさよなら」ということをしない。「何かあつたら、また来てください。一緒に考えましょう」と、いわゆる〈つなぎ〉をしておくようにしています。

学校の教職員は、とかく説明や説得を前面に出して相手に知的な理解を求めようとする

傾向がある、とも言われています。しかし、われわれ人間というのは、理屈ではわかっていても、感情的には受け入れられない、ということがよくあるものです。カウンセリングは、どちらかというと、そういう次元での会話が 많이 思ういます。「よい相談者はよい聴き手である」「治そうとするな。分ろうとせよ」「人は信頼されていると思う人に心を開く」といった言葉を胸に、相談に当たるよう心がけています。

アメリカの心理学者であるC・ロジャーズは、カウンセラーの基本的態度として、三つの条件をあげています。一つめは、正直で誠実な態度をとること。二つめは、どのような相談者であれ、その人の人格と人権を尊重すること。三つめは、聴き手は、相談者が感じていることをわがことのように感じ取って理解すること。以上のような三つの基本的態度を通して、相談者に信頼感と安心感を与えることになるのだ、と。カウンセラーの基本的態度とは、まさに建学の精神である〈徳をのばす〉ということではないでしょうか。





コミュニケーションを育む食事の効用とは

食

の3大機能として、①体に必要な栄養素やエネルギー源を摂取する(栄養的な面)、②おいしく食べて幸せになる(嗜好性の面)、③体の健康状態を更に高める(機能性の面)、が挙げられています。確かに、エネルギーのもととなる糖や油脂、タンパク質の構成要素のひとつであるグルタミン酸、ミネラルの代表としての塩化ナトリウムなどは好ましい味を呈し、欠乏すればするほどよりおいしくなります。学習によるものではなく、生得的な生理的なおいしさです。おいしさは、体が消耗した物質を補充するまで摂食を続けるための原動力にもなります。

これらの機能はいずれも健康に生きるために必要な食の働きです。食べることはしかし単に肉体的に生き延びるためだけのものではありません。食の成り立ちは、大いに集団生活と関わっています。その昔、男女の役割が明確で、肉体的により強い男性は獲物を漁り、捕獲し、住み家に持ち帰りました。女性は子供や年寄りの世話をし、家事を守っていました。そして、夕方になり、男衆が獲物を抱えて帰ってくれば、そ



畿央大学健康科学部
健康栄養学科教授

山本 隆

専門分野

●生理学 ●神経科学 ●味覚生理学 ●食行動の脳科学

れを調理し、皆で揃って食事をしました。

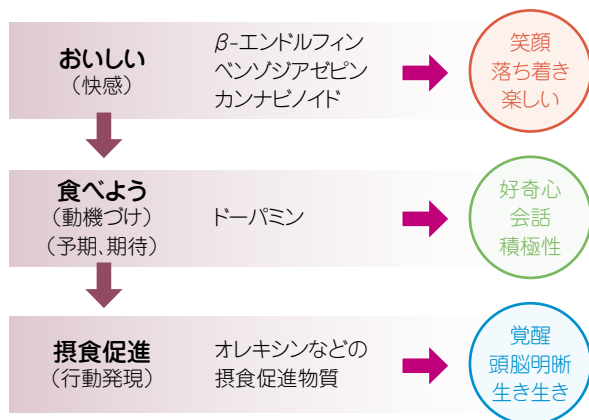
他の動物も基本的には同じ行動をしたのでしょうが、ヒトの場合、他の動物と最も異なることがありました。それは、言葉を話すということです。単に外敵から身を守るために寄り添って生活をし、食事をしたわけではないのです。一日の無事と今日も食にありつけたことに感謝しつつ、その日にどんなことがあったのか、次の日はどんな行動をしようか、日常的な出来事から、将来のより良い生活のための方策なども食事の機会に話し合ったのではないのでしょうか。

このようなことから、食の4番目の機能として、共に楽しく食べて意思の疎通を図るということが挙げられるのです。一番リラックスしてコミュニケーションをとることができなのが食卓を囲んだ場面です。

寒い季節の温かい鍋料理はよりよいコミュニケーションを図るためのもっともよい場面でしょう。しかし、何であつてもおいしいものであればそれで十分ですし、家庭にあつては質素でも心のこもった手料理がベストです。おいしいとき、脳内には、β-エンドルフィン、カンナビノイドなど



味質	生体信号	代表的物質	情動性
甘味	エネルギー	糖	快感
うま味	蛋白質	グルタミン酸	快感
塩味	ミネラル	食塩	快感 不快感
酸味	代謝促進 腐敗	クエン酸 乳酸	快感 不快感
苦味	毒物	疎水生物質	不快感



の幸せとゆったりした気分させる物質が
出ますし、さらにドーパミンという快感と
前向きな気分させる物質、そして、オレ
キシンという覚醒作用を引き起こし、食を
活発に促進させる物質などが連鎖的に出て
きます。すなわち、食べているときは、ス
トレスのない穏やかな気分であり、いきい
きと頭は冴え、いろいろなアイデアが浮か
ぶといった知的興奮状態になっています。
まさにコミュニケーションを育むことで
きる条件にかなっているのです。

ところで、現在問題になっている若者の
食の乱れやマナーの悪さの大きな原因の一
つは家族揃って共に食べる機会が減ってい
ることではないでしょうか。今日のように

あえて「食育」という大ナタを振り回さな
くても、一昔前のふつうの日本の家庭では
食卓を囲みながら食事マナー、食文化、い
ろいろな教えが自然に子どもたちに受け継
がれていったものです。幕末の福井で清貧
の生涯を送った歌人、橘曙覧の連作短歌「独
楽吟」は、すべて「たのしみは」で始まるこ
とで知られています。この中に「たのしみ
は 妻子(めこ)むつまじく うちつどひ
頭(かしら)ならべて 物をくふ時」という
家族が一緒に食卓を囲むことの喜びを詠っ
ている一首があります。「徳をのぼす」ため
の基本は子どもの頃からの家族揃っての笑
顔のある楽しい食卓にあることを再認識す
る必要があります。



豊かなコミュニケーションを育む空間とは

豊

かなコミュニケーションを育む空間は、まず、プライバシーが守られていないといけません。コミュニケーションとプライバシー、相反することのように感じられますが、決してそうではありません。例えば、住宅内部が外から丸見えで外部の視線に晒されている場合、カーテンを閉め切るなど、自衛的手段として閉鎖的にならざるを得ません。左頁の図に示すように、レベル差を利用し外部からの視線は遮り、住宅内部からは自由に外部を見ることができ工夫により、住人は自分の都合に合わせて、外部の人とコミュニケーションを図ることができます。町家の窓の格子などは優れた先人の知恵なのです。そのような住人の視線に守られた外部空間は、防犯性の高い安全な空間であると言えます。

次に、住宅内部の計画としては、家族が集まるリビング・ダイニングなどをなるべく広くとり、豊かな空間にすることが挙げられます。子どもは成長するにつれクラブ活動や塾など子ども自身も多忙となり、家で過ごす時間が少なくなります。家族のそれぞれが忙しく、みんなで揃って食事をと



畿央大学健康科学部
人間環境デザイン学科教授

齋藤 功子

専門分野

● 住居学 ● 高齢者と住環境

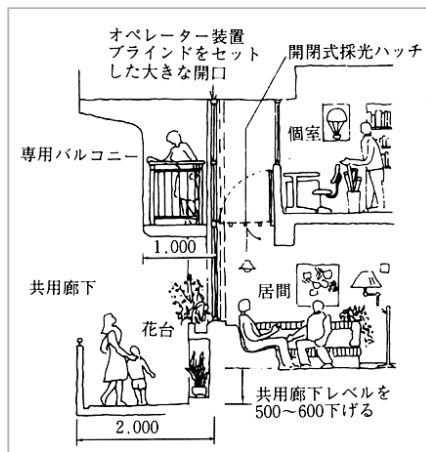
ることも難しくなるかもしれません。リビング・ダイニング・キッチンなどの家族共用の空間がつながり広く豊かであれば、誰かが夕飯を食べている横で一一緒にテレビを見る、新聞を読むなど、それぞれが異なる行為をしても同じ空間を共用することができます。面積的に広げることが難しい場合も、個室の設備を充実させるのではなく、テレビ、パソコンなどを家族で共用することを前提に共用空間をしつらえ、少しでも家族が顔を合わす機会を増やすことを第一に考えることが大切ではないでしょうか。

この間、私が研究を続けている高齢者住宅の傾向を見ると、グループリビングや高齢者優良賃貸住宅など、入居者の共用空間を充実させた住宅が生まれ始めています。住戸面積を多少狭くしても、入居者が共同利用するキッチン、ダイニングなどを作ることににより、新たな人間関係を構築しようと試みる住宅です。共用空間の配置としては、一般的な集合住宅の集会室のような、住戸から独立し、離れた場所に立地させるよりは、外出の折や住戸の出入りの際に気

軽に立ち寄ることのできる開放的な場所に設ける方が、より多くの人に利用されているように思われます。夕食会やお好み焼きパーティー、ソバ打ち大会など、特に食に関わって、一人で食えることでは味わえない楽しそうな催しが実施されているところをたくさん見学させていただきました。「ここでの人間関係は、近所つきあい以上、家族未満」とはある入居者の言葉です。生活上の支え合いを含め、入居者同士が顔見知りになることで防犯上も極めて優れています。これからますます注目される高齢期の

住み方なのです。

高齢期とは、ある意味で喪失の時期です。定年による仕事上の役割の喪失、配偶者の死亡による人間関係の喪失など、ともすれば社会交流の狭域化につながることもあります。一方、高齢期は豊かな時間を確保できる時期です。現役時代には希薄であった近隣交流を豊かにする可能性が高まります。高齢者の豊かなコミュニケーション、社会交流の拡がりを生み出すための空間計画は超高齢社会に向かってますます重要なものとなっています。



◀図、葛西クリーンタウンの住棟断面
「日経アーキテクチャ」
1982年3月1日号



▲ 高齢者優良賃貸住宅の共用台所

◀ グループリビングの
共用ダイニング



ヒトから人へ～身体コミュニケーションが脳をつくる～

古

来より用いられているコミュニケーション・シジョンを表現する言葉の一つで、多くを語らずとも微妙な気持ちや調子が共感し一致することを「あうん(阿吽)の呼吸」と呼びます。これは人間コミュニケーションの根本として考えられています。今日「言葉でしかコミュニケーションがとれない」あるいは「相手の気持ちを察することができない」現代人が多くみられるようになってきました。本来の人としてのコミュニケーションが揺らいでいるように感じます。

生物としてのヒトは胎児のうちに五感を形成します。しかし、その五感が統合され記憶されるのは生後です。たとえば、相手の表情を見ただけで何が言いたいかといった心の声が聴こえたりするのも、視覚と聴覚が統合され過去の経験に基づいた記憶からイメージが想起されることでそれを感じ取ることができるところです。これは大脳の連合野(前頭連合野、頭頂連合野、側頭連合野)と呼ばれる領域の発達による賜物です。連合野は五感を結びつけたり、過去の経験と現在進行形の経験を結びつけ、相手の気持ちを察したり、自分が今とるべき行動を判断してくれる重要な場所です。



畿央大学健康科学部
理学療法学科教授

森岡 周

専門分野

- 神経リハビリテーション開発学
- 認知神経科学 ● 身体運動制御学

す。ヒトが人らしく生きるための機能を提供する場所であり、生後より徐々に発達を開始させます。したがって、生物としてのヒトが生まれながらに持っている脳機能ではなく、環境によって創られていく機能であり、社会としての人の形成に大きく関与し、人が育てていく領域であると言えます。

乳児には大人のような色彩は感じられておらず、よって、コントラストが強く動くものを好んで見ます。相手の目はその格好のターゲットであり、乳児は何よりも親の顔を見つめます。そして、のぞきこむ親の顔を見つめ返します。やがて今度は、親が見つめるもの(環境)へと視線を移すようになります。これを「共同注意」と言います。つまり、乳幼児は親そのものから「親が興味のあるもの」へと興味の対象を移すようになります。コミュニケーションはこの三項関係から育まれます。「指さし」により注意を共有することがコミュニケーション脳を育むためには重要です。これは生涯育まれます。たとえば、夫婦関係であれば、子どもの進歩といった抽象的なものに対しても共同注意するように。

しかし、ただ単に共同注意するだけではコ

コミュニケーションの基盤は形成されません。共同注意を円滑に進めるためには感情の伝達が潤滑油として必要です。それは尊厳や妬みといった認知を伴う高度な感情ではなく、万国共通の感情（喜怒哀楽／情動とも言う）です。感情を表に出すのが恥と思われ、仮面をかぶったように生きている現代社会。相手に共感できるのは、自分がその状況を経験したのではなく、似たような感情を経験したことがあるからです。相手の感情の読み取り、そして自分の感情の形成、この両者に関与している脳の領域が扁桃体です。この扁桃体の機能から、自分が感情豊かであることは、実は相手の感情を読み取るために必須と考えられています。相手と話すということは単に言葉（記号）の伝達ではありません。その間に存在する感情の伝達でもあります。メールの普及で人が直接対話によって関係性を築く場面が減っています。即効的な情報伝達には役立つメールですが、相手と向き合って言葉を交わし、その間に存在する表情やしぐさといった非言語的コミュニケーションから、相手の本当の気持ちを理解し、それに適した言葉や表情を提供するのが本来のコミュニケーションの姿です。その際、自分の身体で感じた経験（緊張して手に汗握ったとか心臓がドキドキしたなど）が記憶されていきます。本来のコミュニケーションには、リアルな身体での経験が必要なのです。身体感覚は私自身の感覚であり一人称なのです。

この経験は対人コミュニケーションのみならず、物や自然に対する畏敬の念も生み出します。川の汚染を知るためにはインターネット上のデジタルな情報（三人称情報）でも十分

ですが、現場に向かないと感じ取ることはできません。視覚だけでなく、匂いや、川に入った際に生まれる一人称な身体感覚、これらが統合されることで本当の汚染を感じ取ることができます。無論、清流（環境）に向き、自分の身体と脳で感動した経験も重要です。こうした身体を使った感覚経験が感情を形成していくためには重要と考えられています。客観性の名のもと「速度」「正確性」が要求される現代社会。残念ながら、自分の身体を使って生み出す主観性を徐々に排除しつつあります。主観、すなわち「私らしさ」の形成は人が人と共存してコミュニケーションをとっていくために重要であるはずなのに……何も人が機械（コンピュータ）に近づこうとする必要はありません。こうした時代だからこそ、身体感覚の重要性について再認識することが大切ではないでしょうか。なぜなら、脳は環境と身体との相互作用でしか育まらないのだから。





充実した毎日

阪田 祐希 さん

高知大学理学部理学科
生物科学コース
関西中央高等学校(2008年卒業)



「オンリーワン」を大切に

小山 佐和子 さん

尾家産業株式会社 営業本部 大阪広
域営業部／畿央大学健康科学部健康生
活学科健康栄養専攻(2008年卒業)



関西中央高等学校を卒業して、現在高知大学理学部理学科2年生です。
高知大学では、3年生の中頃にどの研究室に行くか決め、4年生に研究室に配属されます。今は卒業や卒論をするのに必要な単位を取り、それらに取り組むための力を付けている段階です。大学の授業は自分で履修登録するため、必修の授業以外は自分の好きな授業を受けられ、興味のある分野の授業をとことん受けることができます。私は高知大学の寮で暮らしており、様々な学部の人や先輩・後輩等幅の広い交流関係ができ、部屋を出れば友達がいって、楽しくにぎやかに過ごしています。また、サークルはバスケットと放送研究会、よさこいサークル(よさこい祭りで踊ることを目的としたダンスサークル)に入っており、その上アルバイトもしています。とてもハードですが充実した毎日を送っています。

畿央大学を卒業して一年半、忙しくも充実した日々を過ごしています。私は尾家産業という食品卸の会社で営業として、居酒屋やレストランなど飲食店へのメニュー提案や商品の紹介をしています。食品卸の楽しいところは、お客様の必要とするメニューを様々な切り口から提案できるところです。色んなメーカーの商品を幅広く扱うため、よりニーズに合ったメニュー提案が出来るのです。
健康栄養専攻を卒業し、管理栄養士の資格がいろいろな場面に活かせることの喜びを実感しています。病院に勤務しない限り管理栄養士の資格を活かせないと思っていました。が、メニュー提案を行う時や商品の説明をするとき、食に関する知識を付け加えることで、自分にしかできないメニュー提案ができ、お客様に信頼され、喜んで頂ける結果につながっています。大学で学んだことは、どんなことでも、必ず自分の力になり役に立ちます。どんな業界に入っても自分の経験に誇りを持ち、自分にしか出来ないこと、「オンリーワン」を大切にしてください。

畿央大学との連携 (大豆パウンドケーキ)

南さんちの菓子工房
オーナーパティシエ
南 英克さん



美味しく健康なスイーツづくりを目標として、畿央大学健康科学部健康栄養学科の森教授とともに「大豆パウンドケーキ作り」に取り組んでいます。大豆パウンドは、2年前に森ゼミの卒業研究として始めたのがきっかけですが、お菓子商社の(株)植嶋さんの協力を得て、植嶋ブランド「祥楽」のラインナップとして今まさに市販されようとしています。

「大豆の研究をスイーツに展開したい」という、先生と学生さん達の情熱と奇想天外な発想とチャレンジ精神はパティシエ心をくすぐるものでした。大豆は和菓子のイメージで、開発当初は試行錯誤の日々でしたが、大学との共同研究により、楽しくも真剣に取り組むことができました。完成した大豆パウンドは、大学のイベント等でも試食や販売をしていただき、好評につき



商品化が叶いました。今後も、テンペススイーツやバームクーヘンなど、新しい分野にもコラボを発展させたいと考えております。

畿央大学には、奈良のシンボルとして飛躍され、ますます地元企業や商店と連携し、一緒に近隣地域を盛り上げていただけることを願っております。



親子ともども成長

皿木 由紀子さん

畿央大学付属幼稚園
年中ゆり組・萌依(めい)ちゃんのお母さん

長女、次女と付属幼稚園にお世話になって、早いもので五年目を迎えています。私どもの住んでいる地域には幼稚園がありません。付属幼稚園は、遠方という事もあり、長女の入園の際には迷いもありました。そんな心配をよそに、娘は英語指導や造形指導、付幼太鼓など、付属幼稚園ならではの学びを通して、生きいきと成長していききました。次女も、年中組になり、毎日楽しく通園しております。

また、私自身は、園や奈幼PTA連合会の本部役員をさせて頂き、新しい出会いにも恵まれ、微力ながら充実した活動が続けております。

このように、親子共々成長できる機会を与えて頂きました付属幼稚園には感謝の気持ちでいっぱいです。四年前の選択に間違いはなかったという思いを、日々強くするばかりです。

私の先生

私の教え子

冬木学園では、豊かな知識や優れた技術を教えるだけではなく、心を通わせ、人としての生き方を伝えていく教育をめざしています。冬木学園各校で学んだ、学んでいる教え子と教員との交換メッセージをご紹介します。

村田 浩子 先生「畿央大学健康科学部人間環境デザイン学科 准教授」

人間として女性として



内田 久美 さん
1999年桜井女子短期大学
服飾デザインコース卒業

短大在学中、色々な先生にお世話になりました。なかでも、村田先生は特別でした。先生でありながらも気さくで、学生の目線に立って考えてくださる先生でした。

服飾デザインコースの卒業研究も先生に指導をしていただきました。デザインコンテストへの出展を勧めて頂き、デザイン画の描き方、服を美しく見せる製図、演出の仕方等、ただ服を作るというだけではなく、自分の

実力を試す機会を作って頂き、コンテストでは入賞し、素晴らしい経験となりました。

また、親元を離れて生活をしていた私のことを常に気にかけてくださり、色々と相談にも乗って頂きました。先生のアドバイスは的確で、未熟な私にとつては大きな指針になりました。先生はいつも「全ての学生が幸せを手にして欲しい」と仰っていました。その優しい言葉が印象に残っています。

私は卒業してから先生のように結婚し、子どもにもめぐまれました。また先生にお会いしお話をしたいです。人間として女性として沢山のことを学ばせていただいた先生は、ずっと私の憧れです。

栢野 新市 先生「畿央大学健康科学部健康栄養学科 教授・学科主任」

感謝の涙



鷹屋 潤氏 さん
国保野上厚生総合病院勤務
2009年健康栄養学科卒業

今年の後期から病院の管理栄養士の仕事に加えて、附属の看護専門学校で講師をすることになりました。卒業研究中、栢野先生の側で授業の準備をしている姿をなんとなく見ていましたが、最新の情報の検索、どうしたら寝させない授業ができるか、授業でポイントを覚えられるようにするインパクトなど、工夫の難しさは数えきれないほどあり、実際

に教えることの大変さを実感しました。

研究の際は遅くなれば晩御飯、勉強の差し入れにお菓子、模試の結果がよければ旅行など、頑張るきっかけを与えていただきました。いま思えば、先生の財布の半分は私達が吸い上げていたのかも知れません。私達の研究なのに終電まで付きあつて、また朝から頑張る。若さで負けているという危機感に煽られたぐらいいです。あのしんどさから生まれた団結力は今後壊れることはないと思います。いままで卒業式では泣いたことのない私でしたが、感謝で涙が溢れた良い思い出です。

Comment

久美さんとは短大在学中に勉強、仕事、将来の夢、女性の生き方について等色々な話をしましたね。目を輝かせながら話していた久美さんを思い出します。現在は、11年前に語っていた理想の幸せな生活を送っているとお聞きうれしく思います。現在子育て真最中で昔のようになかなか自由がきかないと思いますが、子どもは日々成長し大きくなっていきます。十分子育てを楽しんでおいてください。



Comment

卒業研究生となって鷹屋くんとは身近に接するようになってから、彼の真面目さ、礼儀正しさ、そして粘り強さを実感しました。負けん気が強いのでストレートには表現しないのですが、同級生に対してもとても思いやりがあふれていました。この春から管理栄養士として働き始めたばかりですが、看護専門学校の講師を任されたのは彼に対する職場の信頼の現れだと思います。これからも彼の成長を楽しみに見守っていききたいと思います。



大森 淳史 先生「関西中央高校 2年学年主任 保健体育科担当・ソフトテニス部顧問」

インターハイをめざして



藤本 祥平 さん
ソフトテニス部前主将
関西中央高校3年在籍

高校3年生になる年に奈良で開催されるインターハイにテニスで出場するために、関西中央高校に入学し、ソフトテニス部に入学しました。それが大森先生との出会いで、もしかすると、部活動で先生と過ごした時間は、家族との時間よりも長かったかもしれません。

インターハイ出場という大きな目標に向かつて、3年間先生と共に厳しい練習

を続けてきました。プレーに関してはもちろん、精神面や生活面においても先生の指導は厳しく、時には反発を感じたこともありました。それを通して「忍耐力」を身につけることができました。今後の人生においても、この忍耐力を活かし、先生からご指導を受けた言葉を思い出しながら前進したいと思っています。

最後の試合となったインターハイが終わったとき、先生が「今までよく頑張った」と言っただけ涙を流して下さったことを、一生忘れません。大森先生の温かい言葉と熱い涙を胸に刻み、これからも頑張っていこうと思います。

田平 一行 先生「畿央大学大学院健康科学研究科 准教授」

画期的な出会い



増田 崇 さん
奈良県立五條病院勤務
2009年大学院修士課程修了

Milestoneとは「歴史・人生の画期的な事件」といった意味で用いられることがあります。

田平先生との出会いは私にとつてのMilestoneでありました。数年前から呼吸理学療法の勉強会などの席で出会うようになり、共同研究の話を持ちかけていただき、計画を進めるうちに大学院に誘っていただきました。研究計

画、統計、発表、論文と最初から懇切丁寧に指導していただきました。学会への演題申し込みをあきらめようかと考えているときも「あきらめたら終わりですよ」、「僕もこれから考えて出しますから、出しませんか」などやさしい口調の決め台詞でやる気を出させていただきました。先生との出会いで理学療法の発展のために自分でも出来ることがあり、それを世間に公表し続けていくことがいかに重要かを教えていただきました。修士課程を修了した現在も臨床と研究、発表を続けるため研究室に通わせていただいています。これからも宜しくお願いいたします。

Comment

初年度の担当大学院生は増田さん1人で、私も初めてでしたので試行錯誤でした。現在では5名になり、今年は博士課程も始まりしました。2人でこぢんまりと研究室で文献抄読や学会準備をしていた頃が懐かしそうです。この小さな研究室でも、増田さんの研究が理学療法士学会の優秀賞をとったことは本当に嬉しく思います。今後自分のペースで息切れすることなく研究を続けていきましょう。



Comment

藤本君は、「インターハイ出場」を合い言葉に、主将としてこの1年間ソフトテニス部をよくまとめてくれました。今夏の近畿大会準々決勝3番勝負では、持ち前の勝負強さを発揮し接戦をものにして3位入賞を果たしてくれました。そして、その勢いのまま目標であった奈良インターハイへの出場を果たし、1回戦をも突破することができたのです。

監督としてインターハイの舞台へ立てたことを選手達に感謝しています。厳しい練習を乗り越えた自信を糧に、今後の人生を歩んでほしいです。



畿央大学

関西中央
高等学校

畿央大学
付属幼稚園

6月

13日(土) 同窓会役員会
14日(日) オープンキャンパス
15日(月) 第1回健康意識啓発セミナー
18日(木) 畿友会「Summer Festival 2009」
20日(土) 1回生奨学生証授与式
30日(火)



Summer festival

6日(土) 3年進路説明保護者会
18日(木) 文化鑑賞会
19日(金) スポーツ大会
24日(水) クリーンキャンペーン



クリーンキャンペーン

3日(水) オープンガーデン(園庭開放)
6日(土) 卒園児招待日・蘭幼会
11日(木) 園外保育(畿央大学)
21日(日) 日曜家族参観日
23日(火) プール開き
24日(水) オープンガーデン(園庭開放)
29日(月) 避難訓練



プール開き

7月

6日(月) 桜井高校との
高大連携協定締結
12日(日) 同窓会総会・懇親会
18日(土) オープンキャンパス
19日(日) 保護者懇談会・後援会総会
25日(土)



保護者懇談会

9日(木) 夏の高校野球予選
18日(土) 全校集会
21日(火) 3年保護者会、1・2年
保護者会



夏の高校野球予選

1日(水) オープンガーデン(園庭開放)
3日(金) 七夕保育参観
7日(火) 七夕まつり
11日(土) 親子交流会
16日(木) オープンガーデン(園庭開放)
21日(火) 1学期終業式
22日(水) お泊り保育(年中児)
23日(木) 夏期自由保育(2日間)



お泊まり保育

8月

3日(月) 樺原高校との高大連携協定締結
19日(水) 教職員のための夏の公開講座
22日(土) ひらめき☆ときめき☆サインス
22日(土) えほん展・オープンキャンパス
23日(日) やまとフォーラム
30日(日)



やまとフォーラム

4～7日(火～金) 進学合宿
21日(金) 全校集会、部活激励会
授業再開



進学合宿

夏期自由保育(5日間)
20日(木) 登園日



夏期自由保育

9月

5日(土) 奈良まほろば館(東京日
本橋)公開講座
8日(火) 学習キャンプ2009夏
9日(水) 第2回健康意識啓発セミナー
14日(月) 推薦入試対策講座
30日(日)



学習キャンプ

12日(土) 第1回オープンスクール
25日(金) 体育大会
29日(火) 生徒会改選立会演説会
30日(水) 生徒会改選投票



体育大会

1日(火) 2学期始業式
2日(水) 卒園旅行(曾爾青少年自
然の家(年長児))
3日(木) 敬老参観日
10日(木) 避難訓練
11日(金)



卒園旅行

10月

4日(日) オープンキャンパス
10日(土) 健康科学研究所シンポジウム
24日(土) 織央祭・ウエルカムキャン
25日(日) パス・ホームカミングデー
26日(月) クリーンキャンペーン
29日(木) 全学FD講演会



織央祭

16日(金) 文化発表会
17日(土) はやまフェスタin都祁
18日(日) 前期終業式
19日(月) 後期始業式
23日(金) 第2回オープンスクール
24日(土) 生徒会リーダー研修会
25日(日) 2年修学旅行・保護者説明会
30日(金)



文化発表会

10日(土) 秋季運動会
22日(木) 秋の遠足(森岡みかん園)



秋季運動会

11月

6日(金) 理学療法学科
7日(土) 卒業研究発表
7日(土) 阪神奈大大学ネット
14日(土) 公開講座フェスタ2009
15日(日) 公募推薦入試A日程
22日(日) 公募推薦入試B日程
22日(日) 公募推薦入試C日程



公開講座フェスタ

4日(水) クリーンキャンペーン
9日(月) 毎日放送「ちちんぷいぷ
11日(水) 教育の日
21日(土) 第1回入試説明会
25日(水) 1年進路ガイダンス
28日(土) 2年修学旅行(宮古島)
12月1日(土)



「ちちんぷいぷい」収録

3日(火) 父母の会バザー展
5日(木) 防火訓練
10日(火) オープンガーデン(園庭開放
12日(木) 教育講演会・自由参観日
27日(金) オープンガーデン(園庭開放)



父母の会バザー展

● 関西中央高等学校入試概要

課 程	全日制(普通科)(共学)		
募 集 人 員	特別進学コース Sクラス——(推薦)(一般専願・一般併願)	60名	
	Aクラス——(推薦)(一般専願・一般併願)		
	畿央大学コース 教育クラス——(推薦)(一般専願・一般併願)		
	看護クラス——(推薦)(一般専願・一般併願)		
	表現・情報コース——(推薦)(一般専願・一般併願)	140名	
	スタンダードコース——(推薦)(一般専願・一般併願)		
アスリートコース——(推薦)(一般専願)			
	*アスリートコースは野球・剣道・ソフトテニスに限ります		
出 願 期 間	推薦入試・一般入試ともに 平成22年1月18日(月)～1月21日(木) 郵送の場合は21日の消印有効 持参受付は9:00～16:00		
試 験 日	推薦入試 平成22年2月7日(日)面接	会場:本校	
	一般入試 平成22年2月6日(土)学力検査	会場:畿央大学	
	2月7日(日)面接(専願のみ)・実技試験(アスリートコース)		会場:本校
合 格 発 表	平成22年2月8日(月)午後、可否の通知を郵送します。		
特 典	畿央大学コースには畿央大学教育学部と健康科学部看護医療学科への高大連携特別推薦制度があります。その他のコースにも畿央大学への内部推薦制度や、他大学・短期大学・専門学校への指定校推薦制度があります。		
ファミリー入試制度	本学園の卒業生・在学生のご家族の方(本人含む)は、受験料・入学金を免除します。詳しくはお問い合わせ下さい。		

関西中央高等学校

2010年4月から「特進コース」にSクラスとAクラスが生まれます。それぞれ、国公立大学、難関私立大学をめざして力を伸ばす学習をすすめます。2009年に開設した「畿央大学コース」は、教育クラス、看護クラスがあり、いずれも高校3年間に必要な単位を修得すれば、畿央大学教育学部、健康科学部看護医療学科に進学することができるという7年一貫教育が特色です。また、「表現・情報コース」ではプロの演劇家による『演劇表現』の授業を行い、表現力、コミュニケーション力を伸ばします。

関西中央高校では、実績のあるアスリートコース、きめ細かな指導で一人ひとりの能力を引き出すスタンダードコースも合わせて、今の時代に求められる高校教育に全力で取り組もうとしています。

12月23日・24日に最後の説明会を行いますので、ぜひお越し下さい。

【入試対策説明会】

12/23(水・祝)13:00～
12/24(木)13:00～

希望コースに分かれて詳しい説明を聞いたり、ミニ入試を体験したり、個別相談をすることができます。

希望日を選んで予約申し込みをお願いします。

TEL 0744-43-1001 企画広報室

● 畿央大学付属幼稚園募集要項

募集人員	3年保育(3歳児)60名
	2年保育(4歳児)若干名
	1年保育(5歳児)若干名
受付期日	受付中 定員になり次第締切
出願方法	所定の入園願書に選考料を添えて提出してください。
入園許可	面接の上、入園許可を通知します。なお、面接の日時は願書受付後通知します。

畿央大学付属幼稚園

畿央大学と連携したすぐれた教育内容が特色です。畿央大学の学生たちも頻繁に訪れ、活気のある幼稚園風景が展開しています。来年度募集に向けての園庭開放は11月で終了しましたが、園の見学、入園相談は毎日受け付けていますので、ご遠慮なくご連絡ください。



●畿央大学入学試験概要

募集人員(人)

学部	学科	定員	AO 入試	公募 推薦 入試	一般入試			センター試験 利用入試			社会人 入試	
					前期	中期	後期	前期	中期	後期		
健康科	理学療法	60	4	22	19	5	2	5	2	1	若干名	
	看護医療	80	4	34	26	6	2	5	2	1	若干名	
	健康栄養	70	4	31	22	5	2	4	1	1	若干名	
	人間環境デザイン	45	3	20	12	3	2	3	1	1	若干名	
教育	現代 教育	学校教育コース※	145	6	67	45	10	4	7	4	2	若干名
		幼児教育コース※										
		教育心理学コース※										

※現代教育学科では各入試の第2次入学手続時にコース登録を実施します。コースごとの定員は設けていません

入学試験日程

試験区分		試験日	受験会場	出願期間(消印有効)	合格発表日
一般入試	前期A日程	1月24日(日)	本学/名古屋 大阪/岡山	1月4日(月)～1月15日(金)	2月1日(月)
	前期B日程	1月25日(月)	本学/大阪		
	前期C日程	1月31日(日)	本学/大阪	1月4日(月)～1月22日(金)	2月6日(土)
	中期日程	2月18日(木)	本学/大阪/ 岡山	1月25日(月)～2月10日(水)	2月24日(水)
	後期日程	3月10日(水)	本学/大阪	2月19日(金)～3月3日(水)	3月16日(火)
センター 利用入試	前期日程	—	独自試験なし	1月4日(月)～1月15日(金)	2月6日(土)
	中期日程	—		1月25日(月)～2月10日(水)	2月24日(水)
	後期日程	—		2月19日(金)～3月3日(水)	3月16日(火)

<3年次編入学試験>

試験区分	試験会場	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日
後期日程	本学	1月25日(月)～2月5日(金)	2月14日(日)	2月20日(土)

●畿央大学大学院入試概要

健康科学研究科健康科学専攻

課程	募集人員		修業年限
	前期日程	後期日程	
修士課程	15名	5名	2年
博士後期課程	3名	2名	3年

募集日程

試験区分	出願期間(消印有効)	試験会場	試験日	合格発表日
1期	2009年9月1日(火)～9月16日(水)	本学	9月23日(水・祝)	9月29日(火)
2期	2010年1月25日(月)～2月5日(金)	本学	2月14日(日)	2月20日(土)

畿央大学

10月のAO入試、11月の公募推薦入試と、畿央大学の2010年度入試は2年連続で志願者増のスタートとなりました。一般的には受験生が一部の難関総合大学に集中する傾向が強くなっていますが、設置間もない畿央大学の躍進は大胆と言えるでしょう。

4月以降の募集活動で受験生の反応は比較的好調に推移してきましたが、公募推薦入試ではそれを裏付ける形となりました。特に3回目の入試となる看護医療学科の好調がきわだっており、前年比5割増の志願者を集めました。また来年度から設置コースが大きく変わる教育学部現代教育学科でも、志願者は3割以上増加。受験生の評価は高いようです。全体として志願者の増加は2割を超えており、人間環境デザイン学科以外のすべての学科は昨年を上回りました。また実質倍率では看護医療学科、現代教育学科に加えて健康栄養学科でも大きくアップしています。

年があけるといよいよ一般入試の季節で、2010年入試の本番ともいえます。推薦入試の傾向は概ね一般入試にもひきつがれると予想されます。特に最近の景気の停滞で、多くの受験生が資格志向にむかうことも考えられ、医療系、建築系、教育系の資格取得に強みのある畿央大学が注目されています。一般入試は1月～3月の期間に前期・中期・後期の3回にわたって行われますが、特に前期日程ではC日程が新設されており、志願者の増加が予想されます。また大学入試センター試験の志願者数は今年も増加しており、本学のセンター試験利用入試も、平均点次第では人気化する可能性もあります。

畿央大学大学院

健康科学研究科修士課程の設置から4年目、博士後期課程は2年目をむかえ、大学院は一層充実してきました。入試は9月に1期入試が、2月に2期入試が実施されますが、修士課程の1期入試の志願者がやや少なかったために、2期では広き門となることが予想されます。

一方博士後期課程の募集は、設置初年度から社会人の方を中心に順調に推移しています。健康科学分野の研究は急速に進んでおり、社会からはより高い専門性を求められています。本学大学院は夜間開講やインターネットによるライブ授業など、働きながら学べるシステムを取り入れることで、医療関係者を中心に高い注目を集めています。

■貸借対照表 (表1) 平成21年3月31日現在

資産の部 (単位千円)	
土地	4,895,609
建物	6,237,725
構築物	561,530
教育研究用機器備品	814,929
その他の機器備品	28,910
図書	181,374
車両	6,694
その他の固定資産	1,816,488
固定資産 計	14,543,259
現金預金	3,183,359
その他の流動資産	1,456,344
流動資産 計	4,639,703
資産の部合計	19,182,962

負債の部	
退職給与引当金	245,813
固定負債 計	245,813
未払金	122,912
前受金	667,581
預り金	108,617
流動負債 計	899,111
負債の部合計	1,144,924

基本金の部	
第1号基本金	15,419,866
第3号基本金	142,326
第4号基本金	179,000
基本金の部合計	15,741,192

消費収支差額の部	
翌年度繰越消費収入超過額	2,296,847
消費収支差額の部 合計	2,296,847
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部 合計	19,182,962

私学の経営状態を社会に公開し、分かりやすく示すことが求められています。本学園では以前からホームページで財務諸表を公開してきましたが、この広報誌「カトレア」で平成20年度決算や平成21年度予算の状況について報告をさせていただきます。

冬木学園の資産状況とその評価

平成21年3月31日段階の冬木学園の資産と負債、基本金等の状況は「貸借対照表」(表1)の通りです。私学の財政状況を示す主な比率(表2)を見ていきましょう。平成20年度決算における本学園の人件費比率(人件費÷帰属収入)は53.3%なのに対し私学平均(平成19年度)は55.7%となっています。これは低い値が良いと言われている数字ですから、本学園は私学平均よりも良い状態にあると言えるでしょう。また教育

研究経費比率は本学園が33.9%に対し私学平均は30.4%、管理経費比率は本学園が9.3%に対し私学平均が10.1%。教育研究経費比率は高い値が良い、管理経費比率は低い値が良いと言われているから、この点でも良い状態であるといえます。とりわけ本学園の自己資金構成比率は94.0%、総負債比率は6.0%ですが、私学平均と比較して10ポイント近い差があり、非常に優れた資産状況にあるといえます。

■財務指標 (表2)

比率	計算式	冬木学園	私学平均	望ましい傾向
		H20年度	H19年度	
人件費比率	人件費 / 帰属収入	53.3%	55.7%	低い値が良い
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	33.9%	30.4%	高い値が良い
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	9.3%	10.1%	低い値が良い
自己資金構成比率	自己資金 / 総資金	94.0%	85.2%	高い値が良い
総負債比率	総負債 / 総資金	6.0%	14.7%	低い値が良い

私学平均は「平成20年度版 今日私学情勢」日本私学振興・共済事業団による。

●冬木学園へのご支援のお願い

学校法人冬木学園は、「徳をのばす、知をみがく、美をつくる」という建学の精神のもとにたゆまぬ教育活動を行ってまいりました。現在は幼稚園、高校、大学、大学院を有し、昨今の厳しい教育環境のなかでも本学園への社会的評価と期待は年々高まっています。

これからも学園の評価を更に高め、社会のニーズに応えるために、教育・研究活動の充実や学生・生徒への奨学金制度の充実などをはかってまいります。つきましては、本学園の建学の精神に賛同しご協力頂ける皆様方に寄付金をお願いいたしたく、ご案内申し上げます。

◎寄付のお申込方法

法人事務局総務部(担当:植村・横山)にお問い合わせ下さい。

TEL 0745-54-1603 E-mail soumu@kio.ac.jp

◎寄付金の控除

冬木学園は特定公益増進法人に指定されていますので、個人の皆様からのご寄付については、寄付金から5千円を差し引いた金額が所得額から控除できます(所得の40%以内)。

平成21年度補正予算とその特色

平成21年5月の理事会で関西中央高校の校舎一部取り壊しが承認され、その経費をも含む補正予算が10月理事会で承認されました(表3・グラフ1)。

収入の部としては学生生徒等納付金の割合がその7割を超えています。注意したいのは、畿央大学健康科学部の看護医療学科が開設2年目ということで学生数がまだ収容定員の約半数であり、学科単位でみると大幅な支出超過になっていることです。これについては来年度以降学生数が増え収入は確実に増加する見込みです。

支出の部を見ると人件費が約半分、あと教育研究経費の割合が大きくなっています。関西中央高校校舎の建替に向けての校舎取り壊し工

事費約1億7000万円が補正予算で認められ、この経費をも含めて当年度消費支出超過額は2億3000万円余となる見込みです。消費収入、消費支出の部門別の状況はグラフ2のとおりですが、収入における高校の割合を高めることが学園としての課題となっています。

私学経営の危機が叫ばれ、私立大学の4割近くの収支状況が赤字と言われています。本学園では畿央大学の募集が好調で定員を上回る入学者を安定的に確保できており、大学部門だけをみれば今年度も収入超過の予算を組むことが出来ています。しかし冬木学園全体として将来にわたって発展し続けるために、部門ごとの経営改革をさらに推し進めることが求められています。

平成21年度消費収支補正予算 (表3)

収入の部		(単位千円)
学生生徒等納付金	2,359,981	
手数料	89,525	
寄付金	29,189	
補助金	433,900	
資産運用収入	45,058	
事業収入	38,203	
雑収入	62,013	
帰属収入合計	3,057,869	
基本金組入額合計	-97,750	
消費収入の部合計	2,960,119	
支出の部		
人件費	1,627,340	
教育研究経費	1,220,268	
管理経費	334,621	
予備費	11,000	
消費支出の部合計	3,193,229	
当年度消費支出超過額	233,110	
前年度繰越消費収入超過額	2,296,847	
翌年度繰越消費収入超過額	2,063,737	

学生生徒等納付金
大学及び高校、幼稚園の入学金や授業料、教育充実費等です。

補助金
大学に交付される国庫補助金と高校・幼稚園に県から交付される補助金がメインです。GPIによる補助金も含まれます。

資産運用収入
銀行預金の利息がメインです。

雑収入
退職金財団からの交付金や科研費の間接経費等がここに計上されます。

人件費
教員や職員の給与がメインで、各種手当、社会保険料、役員報酬などを含まれます。

教育研究経費
授業・実習等の教育に係る経費、研究活動に係る経費です。奨学金もこれに含まれます。

管理経費
法人業務等の管理運営に必要な経費、また学生・生徒募集活動や募集広報の経費を示しています。

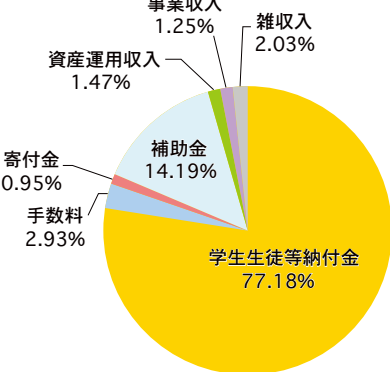
手数料
この多くは入学試験の検定料です。

寄付金
保護者の後援会による助成、科研費によって購入した図書・備品の現物寄付を含みます。

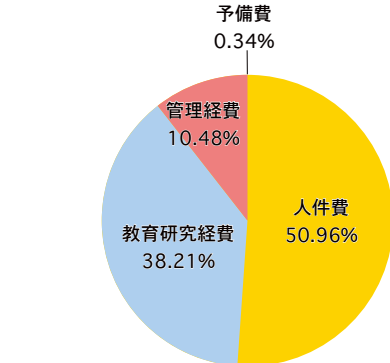
事業収入
大学の受託事業、女子借り上げマンション家賃、高校購買の売上などです。

基本金組入額
学校法人がその活動に必要な資産を継続的に保持するために、帰属収入から基本金に組み入れる金額を示します。固定資産をあらわす1号基本金、奨学基金などの3号基本金、常時保持すべき運転資金にあてる4号基本金等があります。

(グラフ1)

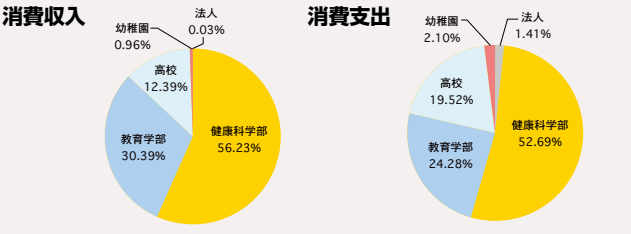


帰属収入の内訳



消費支出の内訳

平成21年度補正予算 部門別内訳 (グラフ2)



教育学部初めての卒業生も順調

マスコミでも報じられているように今年的一般企業の就職採用状況は極めて厳しい状況にあります。10月末の大学生の内定率は3年前であれば90%前後でしたが、今年は多くの大学で50%程度です。10年前の就職氷河期の再来です。政府も11月に入ってから新卒者への就職支援体制を発足させました。幸い畿央大学では企業就職希望者の80%が内定しています。学生の頑張りのもとより教職員が一体となって就職活動を支援してきた結果と思われます。

今年教育学部が待ちに待った初めての卒業生を出します。117名が小学校の先生をめざし教員採用試験に挑戦しました。75名が二次試験を通過し、内40名が二次試験に合格し先生への道を確実にしました。教育学部卒業初年度の合格率としては他教育学部大学に引けを取らない成果といえます。残念ながら合格できなかった学生は来年度の採用試験に向けての準備を教職員とともに今から取り組んでいます。結果が楽しみです。病院や施設で理学療法士や管理栄養士をめざす学生の就職活動はこれからがピーク



2009年度合格内定状況（今年、昨年ともに10月31日時点）

	人間環境 デザイン学科	健康栄養 学科	理学療法 学科	現代教育 学科
教職希望者	1	2	0	117
教員採用 試験合格者	0	1	0	75
就職希望者	43	64	77	38
就職内定者数	35	53	16	22
就職先	一般企業	35	45	0
	病院	0	2	16
	福祉施設	0	6	0
	私立幼保	0	0	5
就職内定率	今年度	81.4%	82.8%	20.8%
	昨年度	89.8%	95.2%	3.1%
大学院進学決定者	1	4	0	0

です。すでに24名が内定しています。現在、キャリアセンターでは3回生向けのキャリアガイダンスに力を入れています。すでに12回のキャリアガイダンスを行い、社会人となるためのマナーや心構えをしっかりと指導してきました。後期も12回のキャリアガイダンスを計画しています。企業の採用活動はこれからですが、すでに就職活動に取り掛かっている学生もいます。先日のカイダンスでは、今年内定した4回生が就職活動の体験談と心構えを3回生に熱く語りかけました。身近な先輩の話は大変インパクトがあったようです。2月の後期試験が終わりますと本格的な就職活動に入ります。

畿央大学では、教職あるいは民間企業・病院施設いずれの進路を選択する学生に対してもキャリアセンターと就職支援センターが連動して支援しています。このチームワークの良さが、平成20年度の就職率が、関西の国公立大学のなかで3位朝日新聞出版(AERA掲載)という好位置を獲得しました。これからも過去の実績に驕ることなく、教員とスタッフが協力しあって学生を応援し、実績をあげていきたいと考えています。

片山 裕樹さん

2009年4月から京都第一赤十字病院勤務



3 期生の活躍

京都第一赤十字病院は幅広い症状のリハビリを経験できる病院だそうです。卒業して半年、やるべきことがどんどん出てくる毎日、理学療法士として立派に活躍しているようです。1年前の学生生活を振り返り、後輩へのメッセージをいただきました。

①就職活動を振り返って

暑い夏から就職活動がスタートして、スーツに袖を通して病院見学を行い、その病院の特徴や雰囲気をつかもうと活動しました。

キャリアセンターで募集の出ている病院を紹介していただき、方向性を提示すれば、その中で更に絞って紹介していただけたので決めやすかったです。また、履歴書の作成や

面接練習なども行っていただけたことが就職活動の大きな助けとなりました。

②後輩へのメッセージ

最初は一つの分野に絞らず、多くの経験ができて学べる方向を選ぶことも大事なことだと思います。一つ一つの経験がめざすモノへの助けとなるような気がします。

米寿に想う

学校法人 冬木学園 理事長 冬木 智子



晩秋の気配が古都比叡の連山に漂う日、馴染み深い方々による米寿の宴を催して頂きました。この日を迎える私の胸の中には88年にも及ぶ長い日々が余りにも新しく、鮮やかによみがえってくることに我ながら不思議に思えたのであります。先ず、今は亡き父の姿、声であります。長身で、よい体格でありましたが、決して厳めしい感じではなく、話し言葉も物静かで、子供心に受けとめやすい雰囲気でありました。その父がはつきりと私をたしなめたことがあります。それは私がある方の立場も考えずに、うらやましそうに言った時のことでした。二度とその様な見方をしてはいけなさと、訓されたことです。もう一回は、女学生になった時、父の書いた年賀状の宛名を手伝うつもりで書いた時です。丁度学校で楷書から行書を習いかけた私は得意になって手伝ったのです。しかしその葉書を見た父から、こんな失礼な文字の葉書は出せないとなしなめられたのであります。私は人に対する心やりが如何に大切であるかを知ることになったのです。

人間は幼い頃より、言葉が唯一の心の表現であり、それが頭脳に蓄えられるのだと思います。そして人間の成長と共に、成熟した人格として形成されてゆくのではないのでしょうか。

一方、母はいつもおだやかな笑顔で愚痴らしい言葉は聞いた記憶はなく、芸事に興味があり、多くの隣人に親まれて慕われていたようです。また祖母はこの上なく孫の私を可愛がつてくれ、村人に「目の中に入れても痛くない智子さん!」と言っていたように後になって聞きました。その祖母は、子供心にもよく理解出来る諺を通じて折々に私を訓してくれたのであります。そして、優しく、可愛い、聡明なたった一人の妹。すべて今はこの世に会うすべもない人達ですが、私が今日88歳迄生きておられるのはこれらの人々の愛の賜と、感謝となつかしさで、止めどなく涙がこみ上げてきます。

これらの思い出を心の宝として、建学の精神をかがげ、力強く生き抜きたく覚悟を新たにしております。

米寿とうとうとき宝 胸に抱き
美わしき明日を 生きてゆかばや



●理学療法学科同窓会 特別講演会のご案内

テーマ： 膝関節の理学療法

講師： 小柳 磨毅(こやなぎ まき)先生
大阪電気通信大学 医療福祉学部
理学療法学科 教授

日時： 2010年1月23日(土)
14:00~16:00(受付13:30)

会場： 畿央大学 冬木記念ホール

この講演会は、畿央大学理学療法学科卒業生のリカレント教育(卒業後も幅広い知識を養う)を目的として行うものですが、一般の方にも関心のある「慢性的な膝の痛み(変形性膝関節症など)」についてもお話いただく予定です。卒業生・在学生は無料で受講できます。
※理学療法学科卒業生は学年代表者に、それ以外の方は卒業年・学科・氏名・住所・電話番号を明記のうえ、下記までお申込み下さい。

畿央大学 企画部(同窓会事務局)

TEL: 0745-54-1601
E-mail: kikaku@kio.ac.jp
FAX: 0745-54-1600

月日の過ぎるのは早いものです。カトレア通信の編集にあたり、学園の行事写真を見ては前期を振り返り、冬木学園の発展を確信しています。今年、幼稚園が開園30周年を迎えました。ちまたではインフルエンザが大流行しています。が、本学園の学生や園児たちは表紙のとおり笑顔で元気に活躍し、教職員も頑張っています。来年も学園は進化し続けます。どうぞよろしく願います。(M)

編集後記

学園トピックス

同窓会サロンを開催



昨年の同窓会で、桜井女子短期大学、畿央大学短期大学部、畿央大学、3校の同窓会が一つになりました。今年7月に行われた同窓会総会では、会則を改め、同窓会の名称を「畿校会きおうかい」としました。

今年の畿央祭(10月24・25日)では、ホームカミングデーとして、初めて『同窓会サロン』を開催し、2日間で、桜井女子短大卒業生28名、畿央短大卒業生26名、畿央大学卒業生83名、合計137名の同窓生にご来校いただきました。

サロンでは、畿央祭の模擬店で使える金券とお茶を配布し、先生方もお招きしました。歴代の卒業アルバムを集め、記念誌の写真や今年の同窓会の様子をスライドショーで放映するなど、恩師や級友と学生時代を振り返り、懐かしいひとときを過ごしました。また、サロン内に設置した伝言板には、「○○ちゃんの赤ちゃんが生まれました。一緒に祝いに行きましよう!」などの近況報告、先生方へのメッセージ、蘭校会(桜井女子短大同窓会)の先輩から畿校会への期待の声なども寄せられ、出身校を超えての「憩いの場」となりました。



ご家族連れで畿央祭に来ていただいた方も多くおられ、初めてお母さんの卒業アルバムを見た娘さんとご主人は、「お母さん、いちばんカワイイ」と大喜びしていました。

同窓生で、「沖縄の骨髄バンク施設支援活動」をしておられる方がおられます。先生の発案で、彼女の活動に賛同し、サロンで署名を集めたところ、約100名の署名をいただくことができました。まさに建学の精神である「徳(人)を思いやる心」の実践、同窓生の絆の深さを感じる出来事でした。

畿校会のイベントとしては、来年の1月には理学療法学科同窓会特別講演会が開催されます。3月には、教育学部初の卒業生も入会します。5月には盛大な畿校会総会・懇親会を予定していますので、ご参加お待ちしております。